



近代的に往年の姿を再現

日鉄莖

四會八苦・日鉄鉱業所は往年の採掘法と選鉱場を設置し、往年の姿を近代化され、施設で再現して、十一月から銅、鉄鉱の採掘と選鉱を開始。八月から始めた石灰岩の採掘とともに、主力が第一歩を踏み出した。

鉄鉱の埋蔵量二千万t、石灰岩は無限とされる同山は、少くとも五十年間の企業期間があるといわれ、既に第一期工事で

①一千六百平方㍍の鉱区を持つ鉱業所舎。

②日産五百五十~二百㌧の素鉱

③外選鉱場、石灰石積立ベルトコンベア施設が完成。今年始める第二期工事には、坑道の整備と現在の試験的な選鉱場を本格的なものとするが、六年夏に完工の予定である。

写真説明

④日産五百五十~二百㌧の素鉱を処理する浮遊選鉱機は将来七百㌧位増強される。

⑤銅、鉄の素鉱月三百㌧(精鉱にして銅、鉄とも約10%)生産めざして今日もまた採鉱へ。

(中山写真部員撮影)

1 2 3 4

1959 謹賀新年 昭和三十四年

県議員
坂本 浅次郎

田人村役場
村長 逸見万吉
助役 井村修平
收入役 蜂田専治

丸茂建設株式会社
平市十五丁目電四六〇・一〇六一

蒲鉾 藤 實
伊達 卷
はんべん
高級おでん種
各種折詰

福島いすゞ自動車
株式会社平當業所
取締役 橋本 保
平市長橋町 電三六一

宝屋呉服店
会社

植田町六幡通 電話六番
月十日まで
ラジオ電器祭壇出展
完売がアフターサービスの店

胡口ラジオ店
植田町 電話二七八番

ダイヤ塗料商会
代表取締役 橋本 保
平市二丁目 電三五二

甘太郎焼

真根井莫子店
平市銀座街 電二〇二五

青果缶詰類
伊勢屋食品店

時計
眼鏡
鏡
バイロット万年筆
羽子板
陳列中

福島時計店

人形部 電話二六四

吉野材木店
植田町本町通 電話五六六
自宅 電話二一九甲
工場 ハ二九乙

羽幌炭礦鐵道
三松採炭所
所長 小坂 元

宮城会
高橋 且子

